



静岡県教育委員会
教育広報紙

自立し、互に関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

平成26年(2014年)

12月5日
金曜日

第144号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_saisaku@pref.shizuoka.lg.jp

第6回・第7回移動教育委員会の開催 ～10月は2会場で実施しました～

〈政令市との意見交換会 10/27(月)〉

平成24年度から、県、静岡市、浜松市の教育委員が集まり、その時々々の喫緊の課題等をテーマに話し合いを行っています。今年度は、「教職員の不祥事への教育委員会の取組」「全国学力・学習状況調査への対応」についての意見交換を行いました。懇談会では、不祥事について、職場内の雰囲気づくり、教委による現場支援等の意見が出され、学力調査については公表の仕方等、来年度に向けた取組について、活発に意見が交わされました。



浜松市教育委員会事務局を会場に実施されました

〈指導主事の学校訪問に同行 10/29(水)〉 (島田市立大津小学校)

静西教育事務所指導主事による学校訪問に同行し、指導主事とともに授業を参観し、研究協議(※)を視察するとともに、島田市教育委員、大津小教職員、指導主事との懇談を行いました。(※中心となる一つの授業を全教員で見学し、その授業について協議する場)

懇談では、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

児童の明るい挨拶が響き、工夫を凝らした掲示、鳥のさえずりのチャイムが響く校舎。今回の訪問ではそんな温かく柔らかな雰囲気だけでなく、懇談会等から教職員が一致団結して子どもたちに向かい合っているという気配も感じることができました。



授業を参観する指導主事(手前左)と県・市教育委員(後方)

【教育政策課】

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

児童の明るい挨拶が響き、工夫を凝らした掲示、鳥のさえずりのチャイムが響く校舎。今回の訪問ではそんな温かく柔らかな雰囲気だけでなく、懇談会等から教職員が一致団結して子どもたちに向かい合っているという気配も感じることができました。

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

県では、友好関係にあるモンゴル国ドルノゴビ県との間で平成23年度から高校生相互交流を行っています。昨年度は本県の高中生30人がドルノゴビ県を訪問し、今年度はドルノゴビ県から50人の高校生が10月20日から27日までの日程で静岡県を訪れました。

3校で高校交流を実施

2日目、交流団は韭山

4日目に訪れた島田工業高校では実際に授業に参加しました。初めての工業科での実習に不慣れな面もありましたが、見事にLEDによる富士山

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣



工業の授業を体験した交流団(島田工業高校の生徒とともに)

彼らの多くが住んでいるのは、人口2万人ほどの県都サインシャンド市ですが、さらに郊外の村から来た生徒もいました。高校生といっても、飛び級制度があるため年齢は13歳〜17歳と様々ですがほとんどの生徒が外国にばかり経験がなく、海を見るのも初めてです。彼らは、日本のモンゴルに対する国際化支援への感謝や日本文化への理解が根底にあり、日本に対して非常に友好的です。

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

タブタイ・モリロース!! モンゴル国高校生交流団が来静

高校を訪問しました。交流会でのモンゴル高校生は、華やかな民族衣装に身を包み、民族歌謡や民族舞踊を披露しました。韭山高校の生徒からも伝統武道や合唱の披露があり、モンゴル語での歓迎の看板などで日本のおもてなしを実践して

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

交流団は、高校生との交流だけでなく、異文化にも積極的に触れました。訪れた浅間神社や国宝の久能山東照宮の迫力に驚き、久能山からの景色や清水港での乗船体験も大喜びでした。また、大きな風呂に入るという日本の生活様式にもいつしか慣

人権教育研究指定校 沼津城北高校の実践

県立沼津城北高校では、生徒が感じるようになったことが注目されます。人権教育研究指定校として、平成25・26年度の2年間、実際に人権問題に遭遇した時、どんな行動を取るか、子どもだけでなく、大人にとっても、大きな課題です。こうした取組を、課題解決に向けた着目、主体的に行動できる生徒を育成することを、正しい人権感覚は、学校教育の全ての時と場において育成されるという共通理解の下、ポータル活動の時間を活用した学年別テーマによる実践「教科指導を通しての」実践の二つを柱として取り組みました。2年間人権教育の視点で捉え直しました。「一人一人の学びの保障」をキーワードに、授業における人権教育の視点を以下の三つに整理しました。

「協同的な学び」授業を人権教育の視点から再構築する。平成21年度から、学びの共同体を全校体制で導入しています。研究指定校との「共生・共育」や被災地ボランティアへの参加など、学校生活の至る所に、人権教育の輪が広がっています。

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

今年度、県教育委員会から「協議において教員から活発に授業の知恵が出され、それが共有されることで教員の教育力が上がっていることが分かり感動した」「指導主事の適切なアドバイスに対して意見交換ができる場があればさらに内容が深まる」などの意見や、「教員一人一人が自分なりの切り口を持ち、授業に磨きを掛けてほしい」との言葉がありました。

実践NOTE 287

地域から学ぶ道徳 かけがわ道徳

掛川市立和田岡小学校 教諭 安間和美



筆者(左)、外部講師でバラ農家の山崎さん(右)

地域の人に出会う

「夏は40度もあるピニールハウスの中で作業をし、手はバラの刺で傷だらけになり…」

バラ農家の山崎きぬ子さんのお話に、真剣に耳を傾ける子どもたち。道徳「父の日にバラの花を」(自校資料)の授業での一コマです。

この授業では、3年生が総合学習で学んでいる地域の産業、中でも全国的に有名な「吉岡のバラ」の生産者である山崎さんをゲストティーチャーに招いて行いました。

授業の中で、山崎さんが行っている父の日にバラを無料で配布する活動を知った子どもたちは、「大変な作業をしたのに、なぜ無料で…」と、考えました。

「そのくらいバラをみんなに知ってほしいかつた」「自分の好きな花をみんなにも好きになってほしいかつた」など考えを出し合う子どもたち。その後、山崎さんのお話を聞きました。

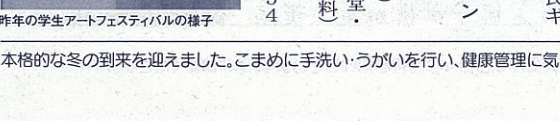
作業の大変さから、大好きだったはずのバラが嫌になってしまいがちになったこと、それでも、続けてきたことで、再びバラ作りが大きな喜びに変わったこと、お客さんのお礼の言葉が活力につながっていること、この素敵なバラの花をみんなに知ってほしい、そして、花の向こうに笑顔がある生活を広めたい、そんな強い思いを持って、作業を続けてきたこと。

子どもたちは地域探検で実際にバラ農家を見学していたので、この山崎さんの話は、見学した綺麗なバラの姿を思い起こさせ、より子どもたちの心に届きました。そして、子どもたちが、目標に向かって努力を続けることの大切さを考えるきっかけ

になりました。掛川市では、掛川市ならではの題材、地域人材を活用する道徳の授業に取り組んでいます。その中では、掛川市にゆかりの深い二宮金次郎の小さな積み重ねが大事という「積み重ね」の教えを学んでいます。

今回の山崎さんのお話を伺ったことで、ある子どもからは、私が続けていくことは発表です。合言葉は『一歩ふみだす』です。それをもっと意識していきたくて、学校の先生から「私自身和田小出身ですが、子どもから教えられることがたくさんあります」と感想が寄せられています。

「地域の太陽」である学校を目指す本校、地域に生きる子どもたちを育てていくために、地域と連携したよりよい道徳実践について、今後も研修していきたいと思えます。



お茶摘み体験や茶工場見学をしました



バラ農家見学。温室内はいい香り

り学ぶことができませんでした。他教科や総合的な学習の時間と関連させ、お茶摘みや茶工場見学と、道徳「製茶を日本一」の実践も行いました。

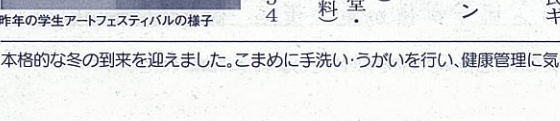
総合的な道徳の在り方については、未だ試行錯誤です。地域の方から直接話を聞き、地域人材を活用することで、子どもたちは話をより自分たちに身近なことでして捉えていきます。そして、総合的な学習の時間で学んでいる、地域への興味や調べたい意欲も高まっています。

子どもたちのためにと何度も打ち合わせをしてくださった山崎さんを始め、見学などで協力してくださる地域の方々がたくさんいます。

学校アンケートでも保護者から「私自身和田小出身ですが、子どもから教えられることがたくさんあります」と感想が寄せられています。

「地域の太陽」である学校を目指す本校、地域に生きる子どもたちを育てていくために、地域と連携したよりよい道徳実践について、今後も研修していきたいと思えます。

「地域の中で育つ子ども」 今回の実践を通して、私自身、地区についてよ



牛の飼育施設見学では実際に牛に触れました

実践NOTE 288

グループ活動での 学びを「個におとす」 授業づくりを目指して

富士市立富士南中学校 教諭 市川智恵



筆者

研修を進めてきた結果

富士川二中では「できなかつたが実感できた、分かったが実感できなかった」をテーマに研修を進めてきました。

その手立てとして、グループ活動を取り入れ、その意義や効果について実践を重ねました。各学年2学級の小規模校で、幼少期から同じ小規模校で生活してきた生徒たちと人間関係を「耕す」ためには、グループ活動が有効だと考えたのです。

その結果、「グループ活動が個の力につながっているか」という疑問が生じました。そこで、「考えが広がるためのグループ活動」と「グループから個へ学びをつなげる工

夫に焦点を絞り、研究しました。まず、グループ活動を意味あるものにするためには、生徒が「考えたい」「仲間の意見を聞きたい」と思える課題が必要で、そうした生徒にとって切実な課題を設定するために必要なのは、教材研究と生徒の実態の把握です。単元を通して付けた

力は何か、そのためにどんな支援が適切か。それは、生徒を丁寧に見ることから始まります。生徒の見とりは、個々の教師が日頃から行っていることです。私は、研修主任として、研修体制を整えました。教師集団を、学年や教科の枠を外した、グループに分け、同じ生徒(学級)を複数の教師で多面的・多角的に見とることができるようになりました。

また、教師間の連携を密にし、生徒の情報を共有できる環境づくりに努めました。どの生徒ができるか、できないかではなく、「どこまで理解でき

ているか」どこまでつまずいているのか」を丁寧に見とるようにしたのです。

「ゴール」を示す

グループ活動で学んだことが個に「おちた(深まった)」と評価するた

めには、生徒に「表現させる必要があります。そこで「この単元の最後にはこんなことができるようになる」と今日の授業はこれができるようになる」と単元や、その一時間で目指すべき姿を最初に示すとして掲げました。そうして掲げた姿を一つの目標とする

ことで、教師も生徒にとっても、学びの方向性が明確になると考えたのです。

また、グループ活動に入る前には、個の考えを持つ時間を確保しました。活動の前後で、生徒自身が考えの変容を実感できることにもつながると考えたからです。

「分かった」の実感を
個の力を付けることに焦点を当て、研修を重ねたことで、これまで以上に、グループ活動の意義や単元構想について考えられることが多くなりました。勤務校こそ変わったものの「できた、分かった」が実感できる授業を行うことは、私たち教師の責務です。

今後魅力ある授業ができる教師を目指し、実践を積みしていきたいと思

ています。

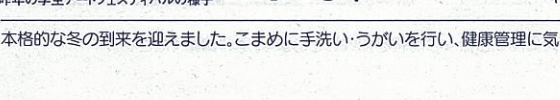
一人で考える時間を確保

時間目標を毎回記入し、振り返るプリントを用意しました。振り返りの際には、その時間のキーワードを挙げ、その単語を使って書くといった「条件」を掲げました。生徒の理解度に深さはありますが、文章を書くことにより、それぞれの生徒の力を引き上げることができました。そして生徒自身の「新しい社会のために、アートの何ができる?」と題したシンポジウムや出品者の作品解説「ギャラリートーク」などのイベントも開催。芸術家たちのトークに注目です!



振り返りシートで学びを確認

- ★学生アートフェスティバル
- 日時 12月17日(水) 21日(日)
- 会場 県立美術館県民ギャラリー(入場無料)
- ★ギャラリーセッション
- 日時 12月20日(土) 13時30分、(開場13時15分)
- 会場 県立美術館講堂・県民ギャラリー(入場無料)
- 問合せ 県文化政策課 054(22)2254



昨年の学生アートフェスティバルの様子

実務研修レポート 高校事務室から 県教育委員会事務局へ



移動教育委員会研究協議を見学(筆者後方左)

未知の分野に悪戦苦闘

10月からの2か月間、教育政策情報推進室

で事務職員実務研修を行いました。学校では主に定時制の事務を担当していましたが、研修先では教職員が利用するパソコンの端末の保守や学校で教職員が利用している成績処理システムのサポート等の業務に携わりました。パソコンやソフトウエアといった情報関係の分野は、専門的で知らないことも多く、知識を吸収するため、研修の毎日

共に学び共に成長

静岡県立稲取高等学校 教諭 石田金也



バレーの試合にて(筆者)

1年で1千時間

「1年で1千時間も教えるのに、生徒がダメだ、生徒が悪い」と言っている指導者がいかに多いか、

辛い経験ばかり

私は高校の教師になって以来、ずっとバレー部の顧問をさせていたのですが、部活指導はこんな教師でも結婚式に

嬉しい手紙

中江藤樹は、弟子の大野了を何となく医者に育て上げたように、気の遠くなる

教師の仕事

江藤樹の「生徒が悪いの」ではない、教師の努力不足だ」という言葉も中

ろうそくの灯

江藤樹の「生徒が悪いの」ではない、教師の努力不足だ」という言葉も中

平成26年度末教職員人事異動方針

静岡県教育委員会は、「静岡県総合計画」及び「静岡県教育振興基本計画」の目標である「個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する『有徳の人』の育成」に向け、以下の点を基本方針として平成26年度末教職員人事異動を行う。

◆方針1 教育活動の充実

「豊かな人間性」「健やかで、たくましい心身」「確かな学力」を育むために

- (1) 教職員個々の指導力や専門性、意欲を活かした配置に努める。
- (2) 学びの成果が現れる魅力ある授業づくりの推進に資する教職員配置に努める。

◆方針2 教職員の資質向上

高い倫理観と強い使命感、深い専門性を備えた「頼もしい教職員」を育成するために

- (1) 異職種や行政機関等との交流、大学院や海外等への派遣を積極的に行う。
- (2) 新規採用後10年間に、異なる3所属を経験できる異動を積極的に進める。
- (3) 学校や学科の特色、課題等に配慮しつつ、同一校勤務年数の長い教職員の異動を積極的に行う。

◆方針3 機能的で活力ある組織づくり

今日的な課題に的確・迅速に対応し、中・長期的な視点に立った学校経営を可能にするために

- (1) 家庭・地域と連携した学校教育の推進に資する教職員配置に努める。
- (2) 指導力とマネジメント能力とを兼ね備えた意欲あふれる教職員を積極的に管理職に登用する。
- (3) 校長の同一校在任期間の長期化に努める。

【教育総務課】

健康豆知識

一人で飲むお酒は深酒になりがち。会話をしながら楽しいお酒を。

12月に入りお酒を飲む機会が増えますね。お酒は気分をよくし、リラックスさせる効果がありますが、飲みすぎれば心身に悪い影響を及ぼします。また、日本人の約4割はお酒に弱い、またはお酒を飲めない体質と言われています。飲めない人に無理に勧めないようにしましょう。

◆お酒の適量は？
夜飲んだお酒を翌朝までに肝臓が無理なく処理できる純アルコール量は20g程度です。(※アルコール飲料の量(ml)×アルコール度数/100×0.8)
(注)個人差があります。女性は男性よりアルコール代謝が低く、若干少なめです。

ビール中ビン1本 (500ml)	日本酒1合 (180ml)	焼酎0.5合 (90ml)	ワイングラス2杯 (240ml)	ウイスキーダブル1杯 (60ml)
------------------	---------------	---------------	------------------	-------------------

◆休肝日は週2日取りましょう
毎日の飲酒は肝臓に負担を掛けています。肝臓にもお休みが必要です。

◆空きっ腹で飲まない
食べ物、急に酔いが回るのを防ぎ、胃腸粘膜をアルコールの刺激から守ります。また、肝臓への血流が増え、アルコールの代謝を促します。

◆アルコールの代謝等を助けるお薦めのおつまみ
・たんぱく質を多く含むもの(枝豆、そら豆、豆腐、肉、卵、チーズなど)
・ミネラル・ビタミン・食物繊維を多く含むもの(野菜・果物・海藻類など)
・水分の多い料理(鍋料理など) 【福利課 管理栄養士】

学校や地域で舞台芸術を体験

～静岡県巡回劇場・ふれあい劇場の開催～

県では、学校や地域のホールなどの身近な場所で、音楽・伝統芸能・演劇の舞台芸術を体験できる「静岡県巡回劇場(対象:小中学校)」と、特別支援学校が対象の「静岡県ふれあい劇場(対象:特別支援学校)」を開催しています。今年度の活動を紹介します。

◆「音楽公演」琴・三味線・邦楽パーカッションユニット「INSPIRATION!!!」
日本の伝統音楽を斬新にアレンジした曲を披露。体験コーナーでは、日本の伝統楽器のすばらしさを体感いただきました。

◆「伝統芸能公演」青少年狂言鑑賞会
重要無形文化財総合指定保持者の山本剛俊さんをはじめとする大蔵流山本会による狂言の鑑賞とワークショップ。滑稽な動作に笑いがこぼれました。
県では、今後子どもたちが舞台芸術に親しむことができる環境づくりを通して、豊かな感性の育成に取り組んでいきます。 【県文化政策課】

総合教育センター
みずほangle

マネジメント力の向上を図り学校をより元気に!!

マネジメント力を チェック

「マネジメント」という言葉は、近年、ビジネス界だけでなく一般的に聞かれるようになりました。マネジメントとは組織や個人が成果をあげるための取組のことで、「マネジメント力」とは成果を指して行動するために必要な力とされています。

静岡県教職員研修指針では、マネジメント力を、授業や生徒指導、校務分掌、事務処理などを行うために必要な基盤的な力であるとしています。○の対応の仕方が分らない「提案しにくい」学年部がうまくまとまらない「主任になったけど、どう動いたらよいか不安だ」など、学校の活動や業務を行う上での課題や悩みを解決する場面で、教職員はマネジメント力を発揮するのです。

教職員のマネジメント力が向上すれば、学校の組織力・活動力が向上して学校組織全体が活性化し、学校としての成果が上がっていきます。学校組織が高い成果を上げて元気になることで、教職員のマネジメント力は更に向上していきます。

それでは、意識的にマネジメント力を向上させるためにはどうしたらよいでしょうか。そんな時に役立つのが「マネジメント力構成要素表※」です。教職員に求められるマネジメント力を分類・整理した「マネジメント力構成要素表」の中から、いくつかのマネジメント力について自己評価してみましよう。

※当該センターホームページ参照
※平成25年度「研究紀要」18号「マネジメント力構成要素表」に基づいた、教職員の資質能力の向上に関する研究

探検・自然大好き、小さな冒険家集まれ!!

「森のワクワク探検」や「夜のドキドキ探検」、「沢のウキウキ探検」などの楽しい体験が待っています。

■日時 第1回 2月28日(土)~3月1日(日)【1泊2日】
第2回 3月7日(土)~8日(日)【1泊2日】

■対象 小学校1年~3年

■参加費 5,000円

■定員 各回108人
(応募者多数の場合は抽選)

■受付 1月6日(火)~1月26日(月)
郵送にて。受付日消印有効、第1回、2回の両方への申込み不可。

■観音山少年自然の家 053(545)0111
〒431-2201 浜松市北区引佐町東久留女木字観音山



みんなで沢を歩いて探検!

「やいづ体験の家」 ~つくり思い出の宝~

焼津青少年の家で黒はんぺんを作って食べてみませんか?作りたての黒はんぺんは、市販のものとは食感が違います。その他にも、子どもから大人まで楽しめる創作活動が盛りだくさん。この冬は、「やいづ体験の家」で、家族や友人と思い出の作品を作りましよう!

- 開催日・活動コース>
- 1月25日(日)(A)、2月1日(日)(B)、2月8日(日)(A)、2月15日(日)(B) ※開催日により活動内容が異なります。
- 活動コース内容(料金)
- A 黒はんぺん作り(360円)、切り絵(200円)、駿河風(300円)、プラバン(100円)、コッププラバン(30円)
 - B 七宝焼き(550円)、篆刻(440円)、ロープなべしき(130円)、ロープストラップ(100円)
- 時間 午前9時30分~(受付:午前9時~)
- 対象 どなたでも(小学3年生以下は保護者付き添い)
- 申込み 1月6日(火)から。締切りは各回の前日正午。



おいしいはんぺんできたかな?

■問合せ
焼津青少年の家
054(624)4675
HP <http://yaisei.jp/>

マネジメント力の各構成要素を自己評価することにより、自己の強みと課題が見えてきます。「マネジメント力構成要素表」を活用すると、マネジメント力について

高校生からはじめる 家庭の満ち

県では、育児や家事などをインターネット上で学べる検定Webアプリ「高校生からはじめる家庭の満ち」を公開しました。クイズ形式の問題を答えていくことで、「結婚」「妊娠・出産」「育児」「家事」などの知識や、育児や家事に夫婦で協力して関わることの大切さなどを、楽しみながら学ぶことができます。※本アプリは、昨年度行われた「高校生ひらめきつなげるプロジェクト」で健康福祉部長賞を受賞した聖隷クリストファー高校の生徒のアイデアに基づき作成されたものです。

■内容 「結婚」「妊娠・出産」「育児」「家事」の問題に答えていくストーリーモードや、各プレイヤーと問題の正解率やスピードを競うタイムアタック等

■対象 高校生をはじめ、大人まで楽しめます。

■参加方法 HP <http://enmanjuku.com/>

■問合せ 県子ども未来課 054(221)2037

県立中央図書館 休館のお知らせ
期間 1月27日(火)~2月5日(木)
蔵書点検のため休館します。期間中の図書返却は当館ブックポストや返却可能施設へ。グランシップ「えほんのひろば」は1月31日(土)、2月1日(日)を除き開室します。

「有徳の人」に会いに行こう
其の拾四
「一役に立ちたい」という思いが皆を幸せにする

「アーベル物理学賞を受賞した天野浩さんって有徳の人なんじゃないかなあ」

職場でそんなことを言った人がいました。それを聞くまで郷土の偉人のような遠い存在に感じていた天野さんが、その一言で一気に身近に感じました。

天野さんのインタビューを見て、「大学の卒業研究を決める際、青色LEDが世の人の役に立つ」と思い、研究を始めては、自分のためだけでなく、みんなのためになっていることに尽きると思う」等、からこそ、Iさんは毎日天野さんの研究に向ける情熱の原動力は、「人の役に立ちたい」という気持ちなんだというところがよく伝わってきました。その人の役に立ちたいという気持ちの人が動かし、社会全体を幸せにできるのだ、ということに改めて気付かされました。ささやかなことであっても、誰かの役に立ちたいと私たちは願っています。例えば、退職後毎日近所の散歩をしているIさん。その手には不思議なことにいつも火バサミとゴミ袋があります。理由を聞いてみると、「ただ歩いていてはもったいないから」とつぶつぶきらばうな答えが返ってきます。しかし、毎日拾った空き缶やごみが入っている袋を提げて散歩から帰る姿を、近所の私たちが皆よく知っています。おかげで、子どもたちの通学路はいつもきれいです。誰かに褒められたくてやっていたのは、自分のためだけでなく、みんなのためです。

物理学賞を受賞されました。県内では初の栄誉であり、大変嬉しいと思います。また、この栄誉に「研究をただが刺さる」を受けて、天野さんの後に続くことを期待しています。私を利用して、私の駐輪場も薄暗い照明から、省エネで長寿命のLEDに変わりました。明るくて日々感謝しています。(天)

国語、音楽、社会科の先生方、生の舞台を見たことがありますか?
邦楽や歴史まで多彩な要素が含まれた総合舞台芸術です。

2015 グランシップ伝統芸能シリーズ
1/24(土) 「グランシップ 静岡能」
14:00~

会場/グランシップ 中ホール・大地
全席指定/一般5,100円 子ども・学生1,000円

ユネスコ無形文化遺産に指定され、日本が世界に誇る能楽は、歴史的事柄がストーリーになっており、邦楽の演奏も重要な要素となる総合舞台芸術。今回は、この演目しか使われない能面や衣装、特別な演出などが見られる貴重な機会です。ぜひ、生の舞台を楽しんでみませんか。

能「頼政」シテ 山階彌右衛門、「吉野天人 天人揃」シテ 親せ芳伸、狂言「仏師」

【チケットのお申込み・お問い合わせ】グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000 ※グランシップホームページからも購入できます。
主催(公財)静岡県文化財団、静岡県、静岡県音楽協会、静岡新聞社・静岡放送